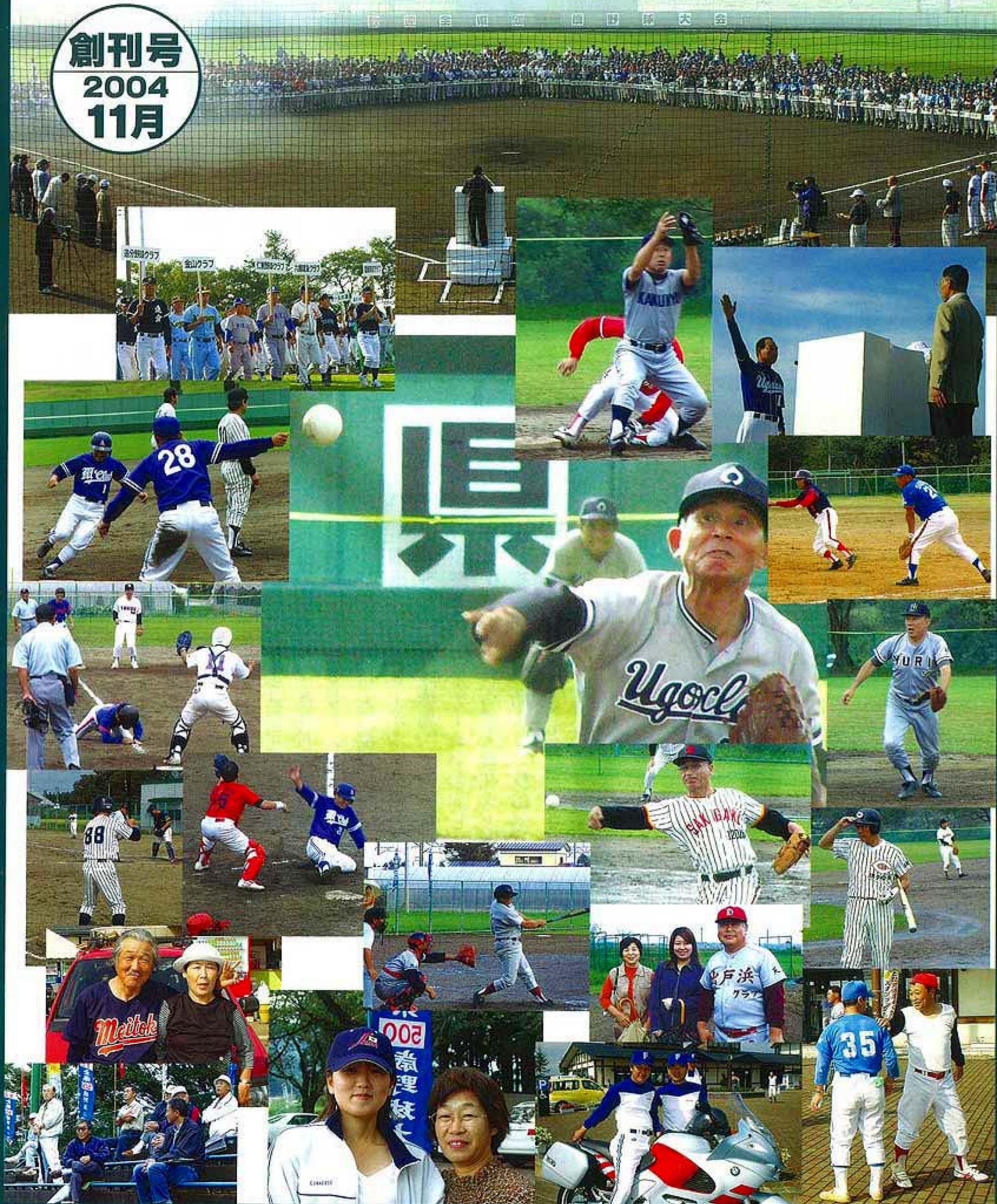


かがやき

創刊号のみどころ

※
全県500歳野球大会プレイバック
他(キリン杯・角間川還暦...etc.)

創刊号
2004
11月



プレイバック！

第二十六回全県500歳野球大会

平成十六年九月十八日～二十二日



神岡町町長

今野 正彬

「秋田げんき情報紙」「かがやき」の創刊おめでとうございませう。

昭和五十四年「高齢者が楽しみながらの健康づくり」をモットーに参加八チームによりスタートした「全県五百歳野球大会」も、昨年同様百五十チームの参加を得て、第二十六回大会も盛会裏に終わることが出来ました。これもひとえに「野球を最善の友」として愛し続ける選手の方々が持つ、情熱のおかげだと感謝申し上げます。
本県の高齢化率は急速に進む

中、誰もが自分の好みや体力に合わせて、気軽に楽しめる「生涯スポーツ」への関心が年々高まっています。

その意味から合併後も、少年時代の思い出を胸に、「高齢者が楽しみながらの健康づくり」がモットーの全県五百歳野球大会については、長い歴史を継承し新しい「大仙市」でも『やって楽しい・見て楽しい・そして来て楽しい』大会を開催して参りたいと考えております。

そんな中で「少年野球発祥の地」神岡から元気なあなたへ発信する「秋田げんき情報紙」「かがやき」が、誰もが気軽に参加が出来、一人ひとりの情報交流の場とし「輝きと元気」を与える役割は、計り知れない意義深いものがあります。「かがやき」の発刊に際し、私もエールを送り、継続、発展して行く事を祈念して創刊を祝します。

喜び！笑い！感動！の開幕！

第二十六回全県500歳野球大会（秋田魁新報社・神岡町主催。神岡町野球連盟主管。神岡町教育委員会・南外村・県野球協会後援。ナガセケンコウ・アサヒビール秋田支店協賛）は、前夜までの雨も上がった秋晴れの神岡町「神岡球場」で過去最多タイの百五十チームが参加して午前七時半から盛大な花火とともに開会式が始まり、秋田魁新報社の佐藤暢男社長が「喜び！笑い！感動して素晴らしいプレーをして下さい！」と挨拶。式では連続五回出場の高齢者九名が堂々たるユニフォーム姿で高齢者特別表彰を受賞。開会式終了後の始球式は地元神岡町立平和中学校一年小林朱里（あかり）さん。男



子生徒と一緒に厳しい練習をして今回の始球式に抜擢されました。主審の「プレーボール！」の声で記念すべき第一球は見事「ストライク！」。会場の皆さんも大声援を送り大役を果たしました。

だけ丸くん ご苦労様



第二十六回全県500歳野球大会開会式で、全国一と言われる四千余名にもぼる選手の入

場行進の先頭を飾った、少年野球発祥の地・神岡町のマスコット「だけ丸くん」と未来の500歳野球プレーヤー（？）平和中学校野球部キャプテン・鈴木真郁君です。平和中吹奏楽部のプラスバンド演奏に合わせ、堂々の入場でした。四千余名の入場はさすがに十五分にも及び、全チームが整列する姿は、まさに圧巻！だけ丸くんもカッコよかったですよ。

大会初日

いざー！出陣！

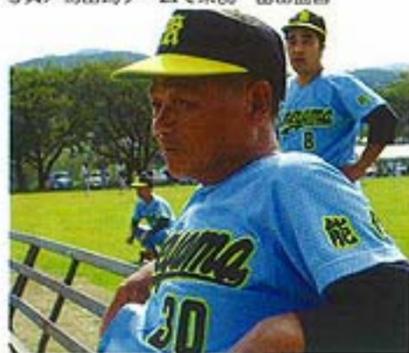


絶好のコンディションの下、北神小学校の第一試合に登場の中仙クラブチーム。

今年にはユニホームも新調し晴れの舞台に臨みます。大きな掛け声と共に勢い良くダッシュ！さあ開幕だ！

初陣！金山クラブ(能代市)

写真/初出場チームで采配 島山監督



大会初日、中川原第二球場の第四試合には500歳野球大会初出場の金山クラ

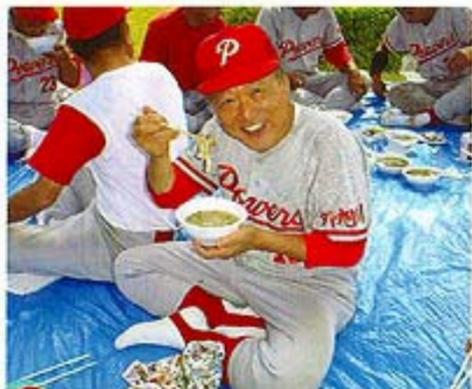
ブ(能代市)が登場しました。強豪由利町クラブと対戦し、惜

しくも4対0で初陣を飾る事が出来ませんでした。試合後、島山監督に感想を伺ったところ『初出場でちよつと緊張しました。ルールは、能代白神チーム時代に経験しているので戸惑いはありませんでした。もう一山超えないと勝てませんね。』の言葉を残して会場を後にしました。

神岡町道の駅

「美味しいよ〜！」

外旭川パワーズ(秋田市)の選手の手皆さんが神岡道の駅で昼食を摂っている所におじゃましてきました。事前に注文していた「おにぎり・芋の子汁・うどん」そして自家製漬物で美味しそうにビールをグイッと！『天気も良いし、芋の子汁もとても良い味だ。でも何といっても一番は、



母ちゃん漬物だな！アツハハハ！」応援に来てくれる奥さんに、感

謝の気持ちをさりげなく伝えたのでしようね…ごちそうさま！残念ながら初戦敗退でしたが、試合では見られない素顔を拝見でき、こちらまでうれしくなっちゃいました。

四年ぶりの出場・田代シニア

田代シニアは、この大会四年ぶり二回目の出場です。監督はベンチで采配…と、思いきや、当の監督はマウンドにいます。ありませんか！初日、対東能代イースターズ戦は3対2で勝ち、二日目の対三菱マテリアルOBクラブ戦は四回までリードしていなながらも、最終回で反撃に遭い惜しくも敗戦となりました。試合直後の選手達は額に汗しながら「楽しくやらせていただきありがとうございました。」と満面の笑みです。監督は自らピッチャーで2試合投げ通し、投げながら采配をふるうのは大変だったと苦笑い。



「**創刊**おめでとうございます。」



東北醤油株式会社・神岡町

TEL 0187-72-2020(代) <http://www.touhoku-syoyu.co.jp/>

大会二日目 記録続出！

完全試合



写真/左 佐藤捕手・右 高橋投手

全県500歳野球、過去二十
五回大会でも前人未到の大ニュー
ス！南檜岡小会場・第一試合の
和田クラブ対金沢孔城クラブの
対戦は、和田クラブのエース高
橋善孝投手の完全試合になりま
した。過去に複数の投手による
完全試合はあったものの、一人
で投げとおしたのは初めて。ち
なみに和田クラブは第一回大会
からの老舗チームです。高橋投

手は中・高での野球経験は無く、
社会人になってから草野球を初
めたといえます。佐藤昭捕手と
はその頃からのバッテリー。
「キャッチャーの言うとおりに
投げたからだ。」と言う佐藤捕手
に野球人生で初めてだと顔をほ
ころばせる高橋投手、おめでと
うございます！

三者連続ホームラン

北神小第二試合、八橋西大畑×
金砂クラブ戦では、三者連続
ホームラン！金砂クラブ 一関
直竹選手・加藤武男選手・金田
賢一選手です。試合開始早々八
橋西大畑に一点の先制を許した
金砂クラブの反撃。ランナー二
塁で迎えた打者は三番一関選手
から。見事なホームランで二点
を返します。続く四番加藤選手、
五番鎌田選手と連続して見事な
アーチ！三者連続ホームランで
四点を獲得し、その後両チーム
とも得点を許さず1対4で金砂
クラブが勝利を収めました。金

砂クラブ佐藤監督にお話を伺っ
たところ、「試合終了後、大会本
部に確かめたが三者連続ホーム
ランの記録は過去にないとのこ
と。次の日の対湯城クラブ戦で
は負けてしまったが、反省会では
盛大にお祝いしました。」と嬉
しそうでした。



写真/左 金田選手・中 加藤選手・右 一関選手

初陣Ⅱ

船岡OBクラブ（協和町）

初出場ながら初戦を勝ち上
がり、二回戦に駒を進めた船岡O
Bクラブ（協和町）は西友会（大

曲市）と
激突。結
果は、残
念ながら
敗れてし
まいまし
たが、あ
いにくの
コンデショ
ンの中その健闘ぶりが光りまし
た。豊島久勝監督は、「ルールに
は、一試合目でなれる事ができ
ました。勝てるとは思わなかつ
たので二試合も出来て楽しかつ
た。降雨の中も頑張ってください
る大会関係者の努力に感謝しま
す。」とコメント。豊島広勝選手
は、「昨日は、ホームランを打つ
てチームに貢献する事が出来ま
したが、今日は最後のバッター
になってしまいました。」と苦笑
いでした。



写真/初出場ながら、快音響く！

全県500歳野球のことなら
ここでバッチリ!!

全県500歳野球 ホームページ

最新のスケジュールや
チームの情報も
詳しくわかる。

ホームページアドレス
www.b500.jp

大会二日目 ベスト16決まる

衰えを知らず、

超壮年パワー！

中川原第二
球場第四試合
の対上北手二
見クラブ戦で、



写真/快勝にがっかり投手の
左 尾留川投手・右 佐藤選手

見事完封勝ちを収めた由利町クラブ。畑中監督に選んでいただいた本日のMVPは、尾留川投手と佐藤等選手。見事なホームランを放った佐藤選手は『最近に無いいい当たりでした。この頃打順も下降気味で、末席に追い込まれそうだったので、存在感を示せて良かったです。』と語ってくれました。尾留川投手は、連日夜勤明けの快投とのこと。細身の体にはとてつもないパワーがやどっているようです。『今日もこれから夜勤ですよ。』の一言を残して会場を後にした尾留川投手、なんだか物凄いと出会ったなと暫し呆然としてしまいました。

燃える軍団、ジャンケンと

ノーヒットノーランでBEST16

燃えるRED軍団湯城クラブが、三回戦（対金砂クラブ5対5）をジャンケン勝ちで、四回戦（対角間川角球クラブ4対0）をノーヒットノーランでシャットアウトし五回戦に駒を進めました。ジャンケン勝ちの最後（八人目）を務めた栗田選手は「ジャンケンには心理戦だと思っていきます。人間の癖を把握した作戦で、勝たせていただきました。最後はこれで決めました。」とハサミのポーズ。二人でノーヒットノーランを達成したのは岡山・高橋両投手。一回〜三回を投げた岡山投手『先に点を取ってもらったので楽でした。亡き前監督の為に今大会は是が非でもという気持ちです。』四回五回を投げた高橋投手『調子は上々でしたが継投は初めての経験でした。』



写真/左 岡山投手・中央 栗田選手
右 高橋投手

永遠の球児たち

訂正とお詫び

トピックス取材班が各チームの監督を取材して発行した「永遠の球児たち」（A4冊子三千元税込）に誤りがありました。ここに訂正してお詫びいたします。追分野球クラブ（P87）



監督名

秋元 昌喜(X)

秋元 昌貴(O)

平成十一年二回目の出場で準優勝を勝ち取った追分野球クラブ（秋田市）は、今年七回目の出場。秋元監督は「大崩れしないチーム作り」をモットーにチームをまとめて三年目。今年は新人の参入・投手枠拡大など、チーム力アップで大会に臨みましたが二戦目にして上北出二見クラブと当たり辛くも敗退。しかし、「いつの日か優勝の美酒を」と更なる闘志を燃やしているに違いありません。

迎 全県500歳野球大会



焼肉
レストラン

大昌園

〒010-0001
秋田県秋田市中通五丁目3-22
TEL 018-834-4810・FAX 018-832-6855
<http://www.daishoen.com>

全県500歳野球大会主管

神岡町野球連盟

会長 佐藤 尋 美治
副会長 鈴木 寛 治久
理事長 伊藤 藤 七郎
副理事長 鈴木 木 雄
事務局 石 山 康

少年野球発祥の地 神岡町

全国地方発送承ります

ふるさと再会の森本舗
しょうこうどう
正貞堂

本店 0187-74-2234
大曲店 0187-62-2567
<http://www.okasi.org/>

雨を吹き飛ばすような熱戦が続く全県500歳野球大会、最終日は神岡球場で準決勝・決勝が行われました。順調に勝ち上がった昨年優勝の横手クラブは、準決勝で4対3と八郎潟セイルスを下し、決勝では三菱マテリアルOBを7対1で退け快勝。昨年に続き大会二連覇四度目の優勝を果たしました。決勝戦横手クラブは、二回六番鈴木選手ソロホームラン、三回四番秋元選手のタイムリーで大量六点をリード。投げては、藤原投手が三菱打線を初回の一失点に抑え王者の貫禄を見せ付けました。



写真/二連覇4度目の優勝 横手クラブ

優勝おめでとう！ 横手クラブ 大会二連覇

握手も硬く、連覇の喜び。連覇を決めた横手クラブ・小丹監督と田牧主将に大会を振り返っていたいただきました。小丹監督『連覇のプレッシャーもありましたが、勝負にこだわることなく無欲で臨んだ大会でした。一回戦の清水戦を勝ち抜いた事が大きかったと思います。若手選手を育てるためにも、試合を任せたことが結果に繋がったと思っています。魁新報社・神岡町・大会関係者の皆様には、深く感謝しております。ありがとうございました。』田牧主将、『抽選で清水さんと対戦が決まった時から、簾内投手からは点数が取れないと思っていましたので、点を与えず最後は抽選でも勝ちたいと思っていました。が、まさか本当になるとは思いませんでした。』共に、一回戦の大きな山をうまく越えたことが優勝への鍵となったようです。



写真/がっちり握手 小丹監督・田牧主将



写真/初の準優勝 三菱マテリアルOBクラブ

健闘！三菱マテリアルOBクラブ 初の準優勝

「楽しいながらも勝つ野球」をモットーとする、三菱マテリアルOBクラブが、出場五回目にして初の準優勝に輝きました。準決勝では波に乗る横手中央クラブOBに、三回四失点するも一点ずつ小刻みに反撃。五回に同点に追いつくと、延長六回には三番高橋選手のさよならヒットがでるなど、粘りと逆転の三菱マテリアルOBを痛烈にアピールしました。逆転・抽選の際に連戦の疲れからか、優勝の二文字には手が届きませんでした。が堂々の準優勝でした。



■応援がんばったで賞
初戦から元気のいい奥様の声援がこだまする応援席。「五年前の初出場から毎年来ています。今年はどうしたことでしょう！」と、チームの快進撃に嬉しい悲鳴！見事準優勝を勝ち取り閉会式を終えると、奥様応援団の首には、先ほど頂いたばかりのメダルがかけられました。「応援ありがとうございました。」の気持ちがたくさん込められたメダルを首に、満面の笑みで球場を後にします。「来年は金になりませうように。」と聞こえたような…。



写真/一生命応援しました。

ベスト4・ 八郎瀧セイルズ 佐藤監督に聞く

二十四回大会では、準優勝した八郎瀧セイルズ。今年550歳野球連覇の大館グリーンクラブを破り波に乗り、二十四回大会決勝戦で優勝を奪われた土崎クラブを3対1で破りベスト4を決めました。準決勝で惜しくも横手クラブに敗れた佐藤孝至監督に伺いました。「おとしの準優勝以来、全県550歳大会や琴丘大会などで好成績を収めていて、いいムードで大会に臨めました。特に先日の琴丘大会では、攻守共、圧倒的な力で優勝したことがチームの良い流れに繋がったと思います。この大会、準々決勝まで失点を四で抑えてきました。優勝を狙っていなかったといえは嘘になります。勝てない相手ではなかった。また来年がんばります。」



写真/来年に向け闘志を燃やす佐藤監督

逆転の3ランで 初のBEST4 横手中央クラブOB

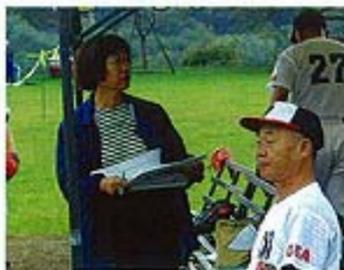
出場九回目にして初のベスト4を勝ち取ったのは横手中央クラブOB。準決勝の三菱マテリアルOB戦の直後の菅原監督にお話を伺うと「やっと終わった。長い五日間だった。」と、第一声。「来てくれた少ない選手を上手く使ってここまで来ました。」とチームの内情を語ってくれました。ベスト4を決めた準々決勝は、古豪大曲クラブとの対戦です。どちらも譲らず、激しい点の取り合いが続くシーズンゲームとなりました。二点をリードされ向かえた五回表、寒竹選手が逆転3ランで勝ち越した横手中央クラブOBが、激戦を制してベスト4に初名乗りを上げました。



写真/チームの出入りに握手で迎える寒竹選手

脇本OB野球クラブ 陰の助監督?!

ベスト8脇本OB野球クラブの裏舞台で活躍するのは、天野監督の奥様。突然六年前に、旦那様からのご命令でスコアをつけることに。「言われたときは野球のやの字も知らなかったんですよ!」試合中は『試合を見られないでスコアを見てろ』と怒られることもしばしばだとか。一つ一つ丁寧に勝ち進んで貰いたいと願う助監督の素敵な声が球場にこだましました。



写真/ベンチで活躍天野助監督

来年こそ再チャレンジ! 土崎クラブ

破竹の勢いで勝ち進んで来た土崎クラブ、ベスト4争いは二十四回大会決勝戦で戦った八郎瀧セイルズ。再現するかのような試合運びでしたが、決定打が出ず惜しくも敗戦してしまいました。「負けたのは悔しいが、他のチームもレベルを上げている中ベスト8は良い結果だと思うピッチャーも安定していたし、

守備もきっちりしていたので来年再チャレンジ!優勝を狙いたい。」

昨年ベスト4を破って二度目の ベスト8 井川町名球界OB

初戦から安定した試合運びで順調にベスト8を決めた井川町名球界OB。昨年ベスト4の秋田東部クラブを破った感想を伺うと、返ってきた答えはなんと「知らなかった...」と。「どうしたものか、ここまで来た自分たちが信じられない。」と嬉しい笑顔いっぱいであえてくれました。

「好球必打。」でベスト8 大曲クラブ

五回戦・角館クラブ対大曲クラブの対戦は両チーム得点三とどちらも譲らず延長戦に突入。七回表に角館クラブが一点を追加。後がない大曲クラブはランナーを二人置き、バッター吉田選手。「外野フライになればそれでいい。」と力強い一振りがサヨナラエンタイトル2ベースになりました。



写真/サヨナラエンタイトル2ベースを放った吉田選手

応援ありがとう

相手チームにエール!



大会初日、

試合開始の前
に對戦相手須
川OBチーム
に熱いエール
を送ったのは
新屋日新クラ

ブ応援団の渡辺さん。会員十六
名の私設応援団を代表して大き
な声でチームを元氣付けます。『明
日は、休みなので仲間ももっと
集まってくれるでしょう。』渡辺
さんの応援の甲斐あってか、チー
ムは無事二回戦に進出。ベスト
16を果たしました。

今年も見つけました!
神岡大浦クラブ 応援団長!

なぜか!?

新撰組の半
纏に、背中
には「誠」
の大きな文



字。その下には、しっかりと「大
浦クラブ 応援団長」の文字が
刺繍されています。相手チーム
にリードを許すも、「焦るな!焦
るな!これからだ!!」と太鼓を
たたいて選手を支えます。しか
し試合は残念ながら負けてしま
いました。団長!声を囁らして
の応援、お疲れ様でした。

じいちゃん頑張つて!



二日目は、

朝から雨で
あいにくの
天気となり
ましたが神
岡球場でこ
んなカワイ
イ応援団を

見つけました。雨傘をさして『じ
いちゃん、打ってねえ〜』と何
度も声援を送っていました。残
念ながら、おじいちゃんチーム・
淀川OBクラブは負けてしま
いましたが、お孫さんからパワー

を沢山もらったおじいちゃんに
は笑顔があふれ、ホットな一面
が見られました。

嫁いだ娘が応援に!



あいにく

の雨模様の
中、『おとう
さん、ガン
バレ〜』と
必死に声援
を送るのは、
神岡町に嫁

いだ田仲さん。天王出戸浜クラ
ブで活躍する父、糸井主将とチー
ムの応援です。残念ながら敗戦
の試合終了後、田仲さんは『2
対1の試合は惜しかったです。
でも悪天候の中よく頑張ってく
れました。』糸井主将は、『この
大会は、毎年四回戦突破を目標
に頑張っています。娘の嫁ぎ先
の方も応援に来てくれるので
う少し試合が出来ればよかった
のですが。』と残念そうでした。

万 総合建設業

確かな技術と信頼をモットーに!

仙北土建株式会社

代表取締役 佐々木 セツ子



〒019-1701
秋田県仙北郡神岡町神宮寺字荒屋入10番の3
TEL (0187)72-3450
FAX (0187)72-3429

「かがやき」創刊おめでとうございます。

福乃友

福乃友酒造株式会社

〒019-0701
秋田県仙北郡神岡町神宮寺字本郷野82-6
TEL 0187 (72) 4141
FAX 0187 (72) 4140
URL <http://www.obako.or.jp/fukunotomo/>
E-mail ftomo@obako.or.jp



第二十六回 全県500歳野球大会
ボランティア

中川原球場では、休日を利用して女子高校生二名が、平和中グラウンドでは若奥様が、ウグイス嬢のボランティアとして初参加。昼食を摂るのもままならないほどの忙しさです。神岡町の役場職員も二日目からのあいにくの雨でグラウンド整備に大忙し。大変ですね、と声を掛ける。「俺たちはその為にいるんだ。」とにっこり。ここでは紹介しきれないほど、たくさんの方々の方が集結した五日間にも及ぶこの大会は、まさに全県一のスポーツイベントと言っても過言ではないでしょう。皆さんご苦労様でした。



八嶋センセーの
かがやき
診療所



次号からシニアのためのスポーツ医療に関する話題を掲載予定。話題を提供してくださる神岡診療所にお勤めの八嶋先生のご紹介です。

「かがやき」の発刊に当たりコラムをひとつお願いしたい」と唐突な原稿の依頼を受け、「かがやき」って何？なんでオレ？と素朴な疑問を感じつつ、「いや！これはこの地に開業した者として当然の責務なのだ」と大いなる勘違いをして、己の文才も省みず二つ返事で快諾してしまっただ。秋田県内の500歳野球が

情報誌を発刊するほどの広がりを見せていることには正直一寸した驚きを感じました。そうでした。思い起こせば、私の育った村（隣の南外村ですが...）では、私が子供の頃からお盆の頃になると村中が、地区対抗の野球大会のために古いも若きも狂熱の数日を楽しんでいたのを記憶しております。人口たかだか四千人強の小村に確か三十チーム前後が出場し金メダルを目指し熱いバトルを展開する、そんな熱い大人達がいました。くなる私も大学卒業までその村の野球大会のためだけに住所変更もせず村民として毎年お盆は野球に明け暮れていたのです。あの頃は野球が熱かった。「あのオジサン達はまた熱く野球を想ってやっってるんだ」そんな漠然とした感慨に暫し浸ってしまいました。来年は必ず500歳野球大会の球場へ足を運んでみようと思いを新たにしています。

【プロフィール】

神岡町神岡診療所 八嶋 信浩
岩手医科大学医学部卒
岩手医大第二内科・循環器医療センター
仙北組合病院循環器科を経て、平成十六年五月 神岡診療所開院

祝「かがやき」創刊

村井好道
税理士事務所

秋田県仙北郡角館町上新町49番地
電話 0187-53-2044

山ふところに抱かれてぬくぬくの森の夢おんせん



〒019-2121
秋田県仙北郡西仙北町刈和野字山北ノ沢5-4
TEL 0187-87-3100
入浴・宿泊・宴会・結婚式

活力ある地域農業を目指し
皆様の営農に奉仕する

(米穀集荷・肥料・農薬・農業資材)

有限会社 キヨメ
渡辺清米商店

代表取締役 渡邊 銀三

店舗事務所 羽後長野駅前 TEL (0187)56-2641
FAX (0187)56-2642
倉庫事務所 北長野谷地中 TEL (0187)56-2808

第二十回全日本 還暦軟式野球大会に 秋田還暦クラブ出場

九月二十九日から十月三日まで、大井スポーツセンター・夢の島野球場を舞台に全国から六十四チームが出場し、第二十回全日本還暦軟式野球大会が開催されました。開会式は東京ドームで行われ、秋田県代表として、昭和六十年群馬県で開催の第一回大会から二十年連続出場の秋田還暦クラブ(監督 相沢 豊)が、試合に先だち表彰されました。秋田還暦クラブは、過去優勝一回、三位二回という輝かしい戦歴を持ち、第二十回の記念大会に臨み、日頃鍛えた力と技を存分に発揮し、全員野球を目指して一回戦に臨みましたが、佐賀県代表が



写真/20年連続出場 秋田還暦クラブ

しま倶楽部に2対1で惜しくも敗れ去りました。初戦突破はもちろん、優勝を目指して練習を重ねてきた選手一同、「来年また来よう!」と誓い球場を去りました。

第三回 キリンビール杯450歳 選抜野球鷹巣大会



写真/念願の初優勝 東能代イースターズ

第三回キリンビール杯450歳選抜野球鷹巣大会(主催・鷹巣町野球協会)は、能代・北秋田地区の野球協会から推薦された八チームが参加し、九月二十五・二十六日の両日に渡って鷹巣町

中央公園野球場で開催されました。出場三回目にして念願の初優勝を飾った、東能代イースターズ・坂本房栄監督に伺いました。『少ない人数で、持てる力を集結し優勝を勝ち取り事が出来てよかったです。選手には、思い切って欲を出し勝ちに行こうと送り出しました。』優勝の二文字から大分遠ざかっていたという東能代イースターズ。忘れかけていた優勝の喜びを、隠し切れない坂本監督でした。



写真/裏方として活躍する鷹巣野球クラブの皆さん。

【大会の結果】

一回戦

大館 M C	6:4	鷹巣野球クラブ
大野台の里	6:5	田代シニア
東能代イースターズ	7:0	比内クラブ
ニツ井 O B	6:6	大館球友クラブ

(抽選勝ち)

準決勝

大館 M C	10:3	大野台の里
東能代イースターズ	12:6	ニツ井 O B

決勝

東能代イースターズ	6:5	大館 M C
-----------	-----	--------

キリンビール特約店

カネマル株式会社

代表取締役 湊屋 満

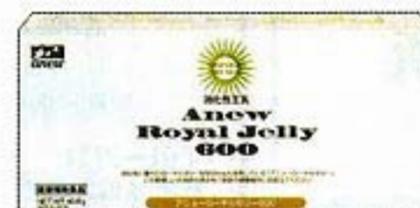
〈本社〉
秋田県北秋田郡鷹巣町材木町7番30号
〈デリバリーセンター〉
秋田県北秋田郡鷹巣町旭町9番50号
TEL (0186)62-1555代表
FAX (0186)62-1569
〈秋田営業所〉
秋田県秋田市川尻御休町9-18
TEL (018)863-4837
FAX (018)863-4849



食と生活の改善を提案する

anew 自然食品の店

http://www.anew.co.jp



【アニューローヤルゼリー600】
30袋(340mg×4粒)/12,600円(税別)

アニュー大曲店

〒014-0027
秋田県大曲市通町5-1
TEL 0187-63-7865
フリーダイヤル
0120-77-2593

還暦野球角間川大会

十月三日、第十一回還暦野球大会角間川大会が、親水グラウンド・角間川小学校グラウンドを会場に開催されました。全県50歳野球大会でも老舗の八チー



写真/懇親会で勝利の美酒に酔う角間川のメンバー

主催する角間川角球クラブのメンバーは大忙し。グラウンド整備にボールボーイと裏方として活躍する佐藤会長にお話を聞いたところ、「ここは野球をやめられない人が集まる所だ。」と言います。「市の助成も何もない、自前の大会だけに、

一緒にやらせてくれといろんなチームに言われるが、これ以上大きくは出来ないのが残念。しかし中身の濃い大会だ。」と口々に語るメンバー。雨の中、お疲れ様でした。

大会後の懇親会「これが楽しみで、この大会さ来るのだ！」とあちこちから声が上がります。一回戦で残念ながら負けてしまったチームも全員残ったの大懇親会。野球をしている時とはまた違った顔で、他チームの選手と交流を深めます。秋雨の試合で風邪などひかないかなと心配しましたが、温泉とお酒と野球の話でだいぶ暖まった様子でほっと一安心。

第一回東北生涯野球大会、開催される！

十月二十三・二十四日の両日、第一回東北生涯野球大会(主催・東北生涯野球実行委員会)が開催されました。当日、雄和町・花の森球場に集合した四県・八チームの精鋭は、青森県代表／八戸らみねこタイガース・むつまさかり野球クラブ、岩手県代

表／宮古ファイフテーズ・西根50歳野球クラブ、宮城県代表／高豊シニア・オノヤゴールド、秋田県を代表して、秋田市内リーグを制して臨んだ、名門・大住クラブと全県50歳野球大会で台風の目となった地元・雄和OB野球クラブの皆さんでした。雄和OB野球クラブの鎌田金悦主将の、力強い選手宣誓で幕を開けた大会は、接戦を確実にものにした大住クラブが、準決勝、対西根50歳野球クラブを1対0、決勝、対宮古ファイフテーズを2対0で下し見事優勝、記念すべき第一回大会の栄誉に輝きました。「二人ひとりが自らの健康寿命の延命や豊かな人生を送るために野球を通じて生涯の健康づくりと親睦交流を深めること。」の大会趣旨の通り、交流試合や交流会も設けられるなど、とても有意義な大会となりました。



写真/記念すべき第1回の開会式

総合建設業



株式会社

宮原組

代表取締役 宮原和也

仙北郡神岡町神宮寺字家後18-2

TEL 0187(72)4545 FAX 0187(72)4546

http://www.miyahara-gumi.co.jp

<E-mail>psto@miyahara-gumi.co.jp



ISO9001 認証取得企業



かがやき編集部より お知らせ

写真展企画中

とびつくす取材班は全県500歳野球大会を駆け回り、皆様の耀ける瞬間をたくさんカメラに収め、ホームページで公開してきました。ホームページをご覧になれない方のため今回「かがやき」を発刊することになりましたが、それでもまだまだ秘蔵の(?)写真がたくさんあります。このままお蔵入りにするにはあまりにも残念なので、写真展を開催して皆様に見ていただこうと企画し、準備をしているところです。シーズンオフにゆっくりとお時間をとってご覧頂きたいと思っています。県北・中央・県南の開催を予定。ご希望があれば出張も致します。お気軽にお知らせください。

あなたのチームやリーグの記録を残しませんか?

過去の資料や写真の整理にお困りではないですか?せっかくの活躍も人目に触れず、残念な思いをしませんか?トピックスではそんなデータの整理のお手伝いも致します。いつでもご連絡ください。

編集後記



かがやきちゃん

表題の変更について

第二十六回全県500歳野球大会は、昨年同様百五十チームが参加して開かれ、一人で五回まで投げ完全試合を達成した選手、三者連続ホームラン等、輝かしい記録、ドラマを数多く残し、横手クラブが二連覇を達成して五日間に渡る熱き戦いが終わった。

「毎年この大会を目指して練習してきた。」と言う監督さん。「参加する事に意義があり、勝っても、負けても自分の好きな野球が出来ただけで大満足。サー、酒を飲むぞ。」と元気な声で引き揚げて行った往年の選手達。どの監督、選手も満足感からか、明るく輝いていたのが印象的。この表情を何かしらの形で伝える事で、「秋田が元気になれば...。」との思いで作った、秋田げんき情報紙「かがやき」。読んでいただいた皆様に元気と輝きが伝われば幸いです。

Do!SPORTS

ドゥ・スポーツは
五百歳野球を
応援しています。

かっ飛ばして500歳

野球用品はお近くのドゥ・スポーツで!

Do!Sports 横手店 TEL.0182(33)3310

■営業時間/10:00~20:00

Do!Sports 湯沢店 TEL.0183(72)6700

■営業時間/平日10:30~20:00 土日祝10:00~20:00

Do!Sports 本荘店 TEL.0184(24)0450

■営業時間/平日10:30~20:00 土日祝10:00~20:00

取り扱いブランド

